

# 自己点検及び自己評価表

京進ランゲージアカデミー 水戸校

5:達成できている 4:かなり達成できている 3:ふつうである 2:やや不足している 1:改善の必要がある

## I、教育理念・目的等

評価欄

1、	理念・目的・育成・人材像は明確に定められているか	4
2、	学校の特色は明確になっているか	4
3、	学校の将来構想を具体的に抱いているか	4
4、	理念に基づいて教育が行われているか	4

<現状・具体的な取り組み>

「ひとりひとりを大切に」という理念のもと、学生の夢の実現のために「日本語学習」「日本での生活」の両面において、指導及び支援に努めている。卒業後の進路に合わせてより明確な助言や指導が行えるように職員間での情報共有を行えるようにしている。

## II、学校運営

評価欄

1、	運営方針は明確に定められているか	4
2、	事業計画は的確に定められているか	5
3、	運営組織や意思決定機能がしっかりと構築され、効率的なものになっているか	4
4、	人事や賃金での処遇・職場処遇の改善に関する制度は正しく整備されているか	4
5、	情報システム化等による業務の効率化が十分に図られているか	4
6、	学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が正しく整備されているか	4
7、	危機管理体制は的確に整備されているか	4
8、	施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるように整備されているか	4

<現状・具体的な取り組み>

本校の運営方針は、グループの方針、当校の規定、規則等をもとに定められ、それらをもとに事業計画を策定している。また、担当業務を定め、担当者が責任を持ち取り組めるように現状よりさらに組織を整備して行く必要があると認識している。危機管理意識を持つために定期的な防災訓練、各設備の保守点検等を行うとともに災害発生時のマニュアルの整備などにも取り組んでいる。

Ⅲ、教職員

評価欄

1、	教育理念・目的が教職員間で十分に共有されているか	4
2、	教育の質の向上をさせるための取り組みが十分に確立されているか	4
3、	教職員評価を的確に行っているか	5

<現状・具体的な取り組み>

学期休みを利用し非常勤講師を含めた勉強会を実施している。現状は不定期に実施しているが、今後は定期的に行い、モチベーション維持とスキルアップを目指していく。授業についての評価は定期的に授業アンケートを実施している。

Ⅳ、教育活動

評価欄

1、	カリキュラムは体系的に編成されているか	5
----	---------------------	---

<現状・具体的な取り組み>

4技能バランスよく学習できるようにカリキュラムを作成している。JLPT前の4, 7月期は試験対策を中心に行っている。前年度より、会話力の評価を追加し、運用力向上に力を入れている。

## V、学生支援

評価欄

1、	進学・試験指導に関する体制は十分に整備され、有効に機能しているか	5
2、	学生相談に関する体制が適切に整備され、有効に機能しているか	5
3、	学生の心身の健康管理・事故・怪我サポートを行う十分な体制があり、有効に機能しているか	5
4、	学生寮等、学生の生活環境への支援は適切に行われているか	5
5、	保護者と適切に連携しているか	4
6、	卒業生への適切な支援体制はあるか	4
7、	入国・在留関係の指導と支援が適切に行われているか	4
8、	日本を理解するための支援が適切に行われているか	4

### <現状・具体的な取り組み>

入学時、卒業時のオリエンテーションのほか、毎学期にビザ、資格外活動、日常生活の注意事項や緊急時の対応等の生活指導を行っている。学生1人に対し教務・事務担当をつけ、進路や出席率についても個別カウンセリングを適時行っている。災害発生、怪我や病気に対してすぐサポートできる体制を整え、休日は職員が学校携帯電話を携帯することで学生の緊急時にも対応できるようにしている。保護者については代理店も含めた連絡体制を整えている。

## VI、在留管理と生活指導

評価欄

1、	入国・在留管理の指導と支援が適切に行われているか	4
2、	日本社会を理解するための支援が適切に行われているか	4
3、	我が国の法令を遵守させる指導を適切に行っているか	4
4、	常に最新の学生情報を適切に把握しているか	4

### <現状・具体的な取り組み>

ビザを含めた毎学期の生活指導の実施、場合によっては適時個別カウンセリングを行っている。出席率が悪くなってきている学生については、状況、対処等を全職員間で共有する仕組みをとり、担当だけでなく、全職員が協力し、学生に対応できる体制を整えている。

VII、学生の募集と受け入れ

評価欄

1、	学生の受け入れ方針は明確に定められているか	4
2、	学生募集活動は、適正に行われているか	4
3、	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
4、	入学選考は、適切かつ公平な基準に基づき行われているか	4
5、	適正な定員設定および在籍者数になっているか	5

<現状・具体的な取り組み>

ホームページは多言語で記載し、学生納付金や教材費に関する募集要項など、入学希望者に理解いただける情報を提供している。学生の募集活動、入学審査は適切に行われている。

VIII、財務

評価欄

1、	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
2、	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
3、	財務について会計監査が適正に行われているか	5

<現状・具体的な取り組み>

本校は、コロナウィルス感染症の影響はあるもののグループの1校として社内及び監査法人による監査を年に一度実施している。

IX、法令等の遵守

評価欄

1、	法令、設置基準等の遵守と適切な運営がなされているか	5
2、	個人情報に関し、その保護のための対策が十分に取られているか	5
3、	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
4、	自己点検・自己評価結果を公開しているか	5
5、	関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか	5

<現状・具体的な取り組み>

法務省認定校として、日本語教育機関の告示基準に基づき適正な運営を行うことに努めている。また、個人情報に関する書類は、施錠が行えるキャビネットに保管し、情報漏洩防止に努めている。  
自己点検・自己評価の問題点については、改善に努めているが、今後適宜公表できるように整備を行っていききたい。

X、社会貢献

評価欄

1、	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	4
2、	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3

<現状・具体的な取り組み>

毎年、地方行政機関の国際交流協会短期プログラムの日本語学習先として研修生を受け入れていたが、コロナウィルス感染症の拡大により休止状態となっている。今後も積極的に受入れ等に協力を行っていく。また、学生のボランティア活動などの取り組みは行っていないが、今後、安全に行える活動の取り組みに努めていききたい。

XI、教育成果

1、 成果の判定

評価欄

1)	進路および卒業・修了の判定が適切に行われているか	5
2)	EJU、JLPT等の外部試験結果を把握し、適切に管理されているか	5

2、 卒業生の状況把握

評価欄

1)	卒業生の状況を把握するための取り組みを行っているか	4
2)	卒業後の進路を把握しているか	5
3)	進学先、就職先等での状況や、卒業生の社会的評価を把握しているか	4

<現状・具体的な取り組み>

学生の進路状況、進学、就職の結果を職員全てが共有できる仕組みをとっている。卒業生の状況把握については、進学先から学校での様子、成績の報告を受けるが、こちらから働きかけておらず、ビザの更新時に状況を把握、ほか進学できない学生への対応のみで、学校からの取り組みは行っていないが、今後、適宜把握ができるように整備をしていききたい。